



都響

音楽監督 大野和士

主催：公益財団法人東京都交響楽団、フェスティバルホール

共催：朝日新聞文化財団、大阪国際フェスティバル協会、朝日新聞社

©Caroline Dautre Naive



ピアノ
ニコライ・ルガンスキー

Nikolai LUGANSKY

Piano

グリーグ：
ピアノ協奏曲 イ短調 op.16

ベルリオーズ：
幻想交響曲 op.14

[ベルリオーズ没後150年]

Grieg: Piano Concerto in A minor, op.16
Berlioz: Symphonie Fantastique, op.14

TICKET

S席 5,500円 A席 4,000円 B席 2,500円 BOX 7,500円 バルコニー BOX (2席セット) 11,000円

※バルコニー BOXはフェスティバルホール チケットセンターのみ取り扱い ※U25割引は都響ガイドのみ取り扱い (S～B席半額 1994年4月1日以降生まれ対象)

一般発売 11月25日 (日) 10:00

先行受付開始
フェスティバルホール・クラブ会員/都響会員
11月10日 (土) 10:00
フェスティバルホール・オンライン会員
11月17日 (土) 10:00

※未就学のお子様はご入場いただけません。

※やむを得ない事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がございます。

※公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。あらかじめご了承ください。

第57回大阪国際フェスティバル 2019 提携公演

大阪特別公演

東京都交響楽団

Sun. 21 April
2019, 14:00
at Festival hall

2019
4.21
(日)

14:00 開演
(13:00 開場)

フェスティバル
ホール

指揮
大野和士

ONO Kazushi

Conductor

©Herbie Yamaguchi

ご予約・お問い合わせ

■フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221 (10:00～18:00)

※窓口販売は11月26日(月)より(ただし、残券がある場合のみ)

■フェスティバルホール オンラインチケット (要事前登録)

<http://www.festivalhall.jp> (PC・携帯共通)

■都響ガイド 0570-056-057 (平日10:00～18:00) <http://www.tmsso.or.jp>

■チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード130-683)

■ローソンチケット/0570-054-005 (Lコード53347)

■CNプレイガイド/0570-08-9990 <http://cncn.jp>

■セブンチケット/<http://7ticket.jp/sc/21nh>

■イープラス <http://eplus.jp>

TMSO Special Concert in Osaka

第57回大阪国際フェスティバル2019 提携公演／東京都交響楽団 大阪特別公演

2019 4.21 sun. Festival hall

都響音楽監督・大野和士が指揮する 2人の大作曲家若き日の肖像

没後 150 年にあたるベルリオーズの《幻想交響曲》は、私小説的な筋書き、絢爛たるオーケストレーション、イデー・フィクス（固定楽想）の大胆な使用など画期的なアイデアが盛り込まれた、音楽史上屈指の衝撃作。その革新性は現代でも色あせていません。ドラマティックな音楽で卓抜した音楽づくりをみせる大野が、青年芸術家の夢と狂気と一体化します。前半にはニコライ・ルガンスキーが登場。ロシア音楽の優れた解釈で知られる名ピアニストである一方、グリーグの協奏曲も彼の定評あるレパートリー。磨き抜かれた美音に瑞々しい抒情性をたたえます。

Profile

大野和士 (指揮)

ONO Kazushi, Conductor

1987年トスカニーニ国際指揮者コンクール優勝。これまでに、ザグレブ・フィル音楽監督、都響指揮者、東京フィル常任指揮者（現・桂冠指揮者）、バーデン州立歌劇場音楽総監督、ベルギー王立歌劇場（モネ劇場）音楽監督、アルトゥーロ・トスカニーニ・フィル首席客演指揮者、フランス国立リヨン歌劇場首席指揮者を歴任。現在、都響およびバルセロナ響の音楽監督を務めている。2018年9月に新国立劇場オペラ芸術監督へ就任。フランス批評家大賞、朝日賞など受賞多数。文化功労者。2017年5月、大野和士が9年間率いたリヨン歌劇場は、インターナショナル・オペラ・アワードで「最優秀オペラハウス2017」を獲得。自身は2017年6月、フランス政府より芸術文化勲章「オフィシエ」を受章、またリヨン市からリヨン市特別メダルを授与された。



©Herbie Yamaguchi

ニコライ・ルガンスキー (ピアノ)

Nikolai LUGANSKY, piano

息をのむ技巧、優雅で繊細な表現、驚くほどの深さと多面性を合わせ持つピアニスト。近年ではロンドン・フィル、フィルハーモニア管、バリ管、スイス・ロマン管、ローマ・サンタチエチーリア管、サンクトペテルブルグ・フィル、サンフランシスコ響等と共演。リサイタルと室内楽ではウィグモアホール、ベルリン・コンツェルトハウス、ウィーン・コンツェルトハウス、シャンゼリゼ劇場、モスクワ音楽院大ホール等に出演。レコーディングも数多く、これまでディアパゾン・ドール賞、エコー・クラシック賞、グラモフォン誌のエディターズ・チョイス賞を受賞。2018年にリリースされたラフマニノフ「前奏曲集」も絶賛を博した。モスクワ中央音楽学校とモスクワ音楽院でタチアナ・ケストナー、タチアナ・ニコラーエフ、セルゲイ・ドレンスキーに師事。2013年にはロシア人民芸術家を授与されている。



©Marco Borggreve

東京都交響楽団 Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立（略称：都響）。現在、大野和士が音楽監督を務めている。定期演奏会を中心に、小中学生への音楽鑑賞教室やワークショップ、多摩・島しょ地域や被災地への訪問演奏など、多彩な活動を展開。CDリリースは、インバルによる『マーラー：交響曲全集』のほか、交響組曲『ドラゴンクエスト』（全シリーズ）まで多岐にわたる。2015年にはベルリン、ウィーンなど5ヶ国6都市をめぐるヨーロッパ・ツアーを行い各地で熱烈な喝采を浴びた。《首都東京の音楽大使》として、来たる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、文化芸術の活性化と気機醸成を図っている。

<http://www.tmsor.jp/>



東京都交響楽団



Facebook 東京都交響楽団



Twitter@TMSOnews



Instagram@tmsonews



YouTube チャンネル TMSO Movie